

# 畜産みやぎ

|  |
|--|
| 題 字  |
| 宮城県知事 村井嘉浩   |
| 発 行 所  |
| 仙台市宮城野区安養寺三丁目11番24号<br>一般社団法人 宮城県畜産協会<br>電話 022-298-8473 |
| 編 集 発 行人   |
| 佐野和夫   |
| 印 刷 所  |
| (株)東北プリント  |



第31回「仙台牛」の集い (令和6年2月8日(木) 仙台市 江陽グランドホテル)

## もくじ

### CONTENTS

|   |     |                        |       |
|---|-----|------------------------|-------|
| 令和6年度 畜産施策の基本方針と主要施策……………                     | 2-4 | 価格安定対策事業の発動状況について…………… | 8     |
| 令和6年度畜産・酪農経営安定対策及び<br>畜産物価格について……………          | 4-5 | 衛生便り……………              | 9     |
| 令和6年度宮城県獣医師修学資金受給者募集……………                     | 6   | 農業大学校生の抱負……………         | 9     |
| 第31回「仙台牛」の集いが開催されました……………                     | 6   | 畜試便り……………              | 10    |
| 死亡牛のBSE検査対象と検査手数料が<br>変わります……………              | 7   | 人の動き……………              | 11-12 |
| 令和5年度経営者セミナー(肉用牛)及び<br>中核畜産農家経営支援研修会開催報告…………… | 7   |                        |       |
| 家畜の病気と向き合う ～子牛の下痢～……………                       | 8   |                        |       |



みやぎの  
畜産情報  
発信基地

宮城県畜産協会ホームページ

U R L <http://miyagi.lin.gr.jp>

畜産みやぎは上記ホームページからもご覧いただけます。



## 令和6年度 畜産施策の基本方針と主要施策

宮城県農政部畜産課  
宮城県農政部家畜防疫対策室

### I 基本方針

本県の畜産は、新・宮城の将来ビジョンで掲げる「富県宮城の躍進」の達成に向けた重要な基幹産業と位置づけられ、令和4年の畜産産出額は約752億円と県農業産出額全体の約4割を占めるなど、安全で良質な畜産物を消費者に安定的に供給する畜産主産県としての地位を確立しています。

平成23年3月に発生した東日本大震災に起因する東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の影響については、13年を経過した現在でも生産現場に影響を与えていますが、市町で一時的に保管されていた農林業系汚染廃棄物の焼却処理、すき込み処理が進められています。

一方、日米貿易協定やCPTPPなどの経済のグローバル化による輸入畜産物との競争、急激な人口減少及び高齢化に伴う担い手の減少、全国で頻発する高病原性鳥インフルエンザや豚熱などの特定家畜伝染病への防疫対応に加え、昨今の輸入飼料をはじめとする畜産生産資材価格や消費者物価の高騰は、生産・流通・消費に多大なる影響を及ぼしており、本県の畜産を取り巻く環境は益々厳しさを増しています。

このため、これらの状況に柔軟に対応するとともに、令和6年度は資材高騰の影響を緩和できる経営体質への転換を図るため、耕畜連携による飼料の自給率向上や有機質肥料の地域利用拡大などを進め、4年目を迎える「新・宮城の将来ビジョン」、第3期「食と農の県民条例基本計画」の実現に向け、市町村・JA・畜産関係団体との連携を図りながら、次の重点項目に取り組みます。

- 1 国際競争に打ち勝つ儲ける畜産経営の実現
- 2 安全・安心な畜産物の生産支援
- 3 畜産基盤整備による農村の振興
- 4 復興完了に向けたサポート

### II 主要施策

#### 1 国際競争に打ち勝つ儲ける畜産経営の実現

儲ける畜産経営を実現するため、実需者を意識した畜産物の生産体制や「仙台牛」に代表される「食材王国みやぎ」の畜産物ブランドの推進、家畜改良による生産性向上や畜産新技術の開発・普及を推進し、新たな国際競争に打ち勝つ畜産経営の体質強化と経営安定を図ります。特に、地域が抱える諸課題の解決と収益性向上を図るため、畜産クラスター事業を積極的に活用し、収益性の高い儲ける畜産経営の実現を支援します。

##### (1) 儲ける肉用牛経営の実現

現場後代検定で脂肪交雑が日本一となった「茂福久」号に続く優秀な種雄牛造成、産肉能力や繁殖能力に優れた高能力雌牛群の整備、受精卵移植技術の活用、肉用子牛価格の安定、畜産の経営改善と技術向上を図るとともに、脂肪の質や脂肪交雑の形状（小ザシ）などの新たな指標に着目した高品質な肉用牛生産、収益性の高い肉用牛経営の実現を図ります。

##### ○第13回北海道全共出品対策事業

令和9年度に開催される全共北海道大会へ向け、県内雌牛のゲノミック評価に基づく交配推進など、継続的な出品対策を講じることにより、仙台牛の生産基盤強化とブランド力向上を図ります。

##### ○アグリテック活用推進事業（仙台牛食味向上、改良加速化）

国が進めるおいしさ指標に即応するため、「仙台牛」の科学分析データの蓄積を進めるとともに、遺伝子検査による遺伝子評価と受精卵移植技術を活用した和牛の改良速度の向上を図ります。

##### ○肉用牛集団育種推進事業

繁殖農家、肥育農家の協力を得て優れた種雄牛を造成するとともに、能力の高い繁殖雌牛群の整備により、高品質のブランド牛肉「仙台牛」の生産基盤を強化します。

##### (2) 活力ある畜産の振興

乳用牛の生産能力を高めるための牛群検定の普及・指導強化や、ゆとりある酪農経営実現のための酪農ヘルパー事業への支援を行います。また、県独自の優良種豚の供給、輸入飼料高騰対策として自給飼料の生産拡大や家畜生産性向上等の取組により、畜産生産基盤の活性化を推進します。

##### ○乳用牛群検定指導強化事業

乳用牛群検定指導員を対象とした研修会の開催や効果的な検定実施体制の整備及び受精卵関連技術

を活用した高能力乳用牛の生産を推進します。

○優良種豚選抜推進事業

系統豚「しもふりレッド」、「ミヤギノL2」の種豚や家畜人工授精用精液の供給を通じて、銘柄豚の生産力強化を図ります。

○酪農ヘルパー事業運営強化対策事業

酪農経営における「働き方改革」を推進するため、酪農ヘルパー事業によるゆとりある持続性の高い酪農経営の実現を図ります。

○自給飼料生産総合推進事業

輸入飼料価格高騰への対応として、稲ホールクロップサイレージや飼料用米のほか、水田における子実用トウモロコシの生産・利用促進、食品残さなど未利用資源の飼料化（エコフィード）の拡大と飼料作物の優良品種の普及拡大を推進します。

○多様で特色ある県畜産物の生産消費促進事業

持続的な地産地消を推進するため、意欲ある中小規模の採卵養鶏、養豚生産者が取り組むICT導入による労働生産性向上、食品産業との連携強化を支援します。

(3) 畜産新技術の開発・普及

畜産試験場における試験研究体制を整備し、新たな畜産技術の開発と普及を推進することにより、国内外の産地との競争力強化や自給飼料確保による生産性向上を進めます。

○県単独試験研究費・受託試験研究費

本県の特徴を活かした畜産物の生産性向上と高品質化のため、牛の受精卵移植技術の活用やゲノミック評価技術の開発に取り組みます。また、豪雨等の気象災害発生時における牧草収量の低下を防ぐため、新たな栽培体系の実証に取り組むほか、子実用とうもろこしのカビ毒低減対策を構築します。さらに、国の試験研究機関や大学との共同研究等により、家畜の生産性向上、家畜ふん尿の効率的な処理、飼料作物の増収等の新技術の研究開発を推進します。

2 安全・安心な畜産物の生産支援

豚熱、高病原性鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病の発生予防とまん延防止を図るため、各種伝染性疾患の検査の実施や飼養衛生管理基準の遵守を指導し、健康な家畜の生産と安全・安心な畜産物の安定供給を推進します。また、畜産物のGAP（農業生産工程管理）の取組や認証取得の支援により、県産畜産物に対する付加価値向上を図ります。

○家畜伝染病予防事業【家畜防疫対策室】

豚熱、高病原性鳥インフルエンザなど牛・豚・鶏・馬・蜜蜂等の各種伝染性疾患の検査と関連する防疫対策を行い、監視伝染病の発生予防とまん延防止を図ります。

○豚熱等発生予防対策事業【家畜防疫対策室】

養豚場での豚熱発生予防を目的とした豚熱ワクチンの離乳豚への継続接種、成豚の補強接種および免疫の獲得状況を把握するための免疫付与状況確認検査に加え、野生イノシシの検査体制の強化と経口ワクチンの散布を実施します。

○仙台家畜保健衛生所移転整備事業

多様化、頻発化する特定家畜伝染病等に対応するため、県内で唯一の病性鑑定機能を有する仙台家畜保健衛生所をバイオセキュリティレベル基準を満たした施設として新築整備し、検査の安全性及び効率性を確保します。

また、特定家畜伝染病発生時の迅速な初動資機材供給に資するため、防疫資材倉庫を新たに整備します。

○GAP認証取得推進事業（畜産物）

日本版畜産GAPの普及推進を図るため、制度の周知とともに指導員等の養成による推進指導体制の構築を進めます。

3 畜産基盤整備による農村の振興

生産基盤や畜産関連施設の整備を行い、地域の核となる畜産経営体を育成し、活力ある農村の再生を図ります。

○資源リサイクル畜産環境整備事業

広域たい肥センターのうち、老朽化の進んだ施設や機械等の機能保全と長寿命化を図ります。

#### 4 復興完了に向けたサポート

復興完了に向けたサポートを推進するため、汚染稲わら等の適正な保管・処理を進めます。また、放射性物質検査を通じて畜産物の安全性を確保するとともに、牛肉の円滑な出荷体制を確立します。

##### ○放射性物質影響調査事業

粗飼料や原乳等の放射性物質濃度を測定するとともに、放射能の影響を低減するための飼料作物の栽培管理等の指導を行います。

##### ○給与自粛牧草等処理円滑化事業

放射性物質に汚染された稲わらについて、最終処分されるまでの間、適切な一時管理を実施するため、一時管理施設の保守点検や施設補修等の維持管理を実施します。

##### ○肉用牛出荷円滑化推進事業

県産牛肉の安全性を確保するため、県内の食肉市場に出荷される検査対象牛について放射性物質検査を実施します。

(総括課長補佐 柴田 知也)

## 令和6年度畜産・酪農経営安定対策及び畜産物価格について

宮城県農政部畜産課

農林水産省は令和5年12月に、令和6年度の畜産・酪農経営安定対策及び畜産物価格を決定しました。

### 1 酪農関係対策

「加工原料乳生産者補給金制度」については、生産者補給金が生乳1kg当たり8円92銭、集送乳調整金が生乳1kg当たり2円68銭となります。また、物流2024年問題による集送乳経費の上昇に対応するため、新たに生乳流通改善緊急事業が創設され、生乳1kg当たり7銭の奨励金が交付されることとなります。生産者補給金集送乳調整金と生乳流通改善緊急事業奨励金の合計は生乳1kg当たり11円67銭となり、昨年度に比べ33銭の引き上げとなります。

なお、「加工原料乳生産者経営安定対策事業」も継続し実施されます。この対策により、加工原料乳(脱脂粉乳・バター等向け、チーズ向け及び生クリーム等液状乳製品向けの生乳)の取引価格が、補てん基準価格である全国の直近3年間の平均取引価格を下回った場合に、生産者と国による積立金から、その差額の8割が補てん金として交付されます。

### 2 肉用牛関係対策

「肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)」は、肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合(月毎)、その差額の9割が交付金として交付される制度です。なお、交付金のうち4分の1に相当する額は、生産者の積立金から支出されます。

また、「肉用子牛生産者補給金制度」も継続し実施されます。この制度により、肉用子牛(黒毛和種、褐毛和種、その他の肉専用種、乳用種、交雑種)の平均売買価格が保証基準価格を下回った場合(四半期毎)、生産者に対してその差額が生産者補給金として交付されます。

### 3 養豚関係対策

「肉豚経営安定交付金制度(豚マルキン)」は、肉豚1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合(四半期毎)、その差額の9割が交付金として交付される制度です。なお、交付金のうち4分の1に相当する額は、生産者の積立金から支出されます。

### 4 採卵養鶏関係対策

「鶏卵生産者経営安定対策事業」は、鶏卵の標準取引価格(月毎)が補てん基準価格を下回った場合、生産者と国による積立金からその差額の9割(補てん基準価格と安定基準価格の差額の9割を上限とする)が補てんされる制度です。また、鶏卵の標準取引価格(日毎)が安定基準価格を下回った場合、その下回る日の30日(10万羽未満飼養生産者は40日)前から、安定基準価格を上回る日の前日まで(ただし、安定基準価格を上回る日の前日までに、食鳥処理場に予約されている場合は、安定基準価格を上回った日から起算して30日(10万羽未満飼養生産者は40日)後まで)に、更新のために成鶏を出荷し、その後60日以上

の空舎期間を設ける取組を行った場合に、表1のとおり奨励金が交付されます。さらに、食鳥処理場への奨励金として1羽あたり47円が交付されます。

表1. 奨励金単価

| 空舎期間         | 10万羽以上飼養生産者 | 10万羽未満飼養生産者 |
|--------------|-------------|-------------|
| 60日以上 90日未満  | 210円/羽      | 310円/羽      |
| 90日以上120日未満  | 420円/羽      | 620円/羽      |
| 120日以上150日未満 | 630円/羽      | 930円/羽      |

## 5 令和6年度畜産物価格

### (1) 加工原料乳生産者補給金及び集送乳調整金の単価並びに総交付対象数量

| 区 分           | 令和5年度    | 令和6年度    |
|---------------|----------|----------|
| 総 交 付 対 象 数 量 | 330万トン   | 325万トン※  |
| 生産者補給金の単価     | 8.69円/kg | 8.92円/kg |
| 集送乳調整金の単価     | 2.65円/kg | 2.68円/kg |
| ALIC事業奨励金の単価  | —        | 0.07円/kg |

※別途ALIC事業で18万トンを上乗せするため、実質343万トンとなる。

### (2) 肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

(単位：円/頭)

| 区 分              |          | 令和5年度   | 令和6年度   |
|------------------|----------|---------|---------|
| 保証基準<br>価 格      | 黒 毛 和 種  | 556,000 | 564,000 |
|                  | 褐 毛 和 種  | 507,000 | 514,000 |
|                  | その他の肉専用種 | 325,000 | 328,000 |
|                  | 乳 用 種    | 164,000 | 164,000 |
|                  | 交 雑 種    | 274,000 | 274,000 |
| 合 理 化<br>目 標 価 格 | 黒 毛 和 種  | 439,000 | 444,000 |
|                  | 褐 毛 和 種  | 400,000 | 404,000 |
|                  | その他の肉専用種 | 256,000 | 258,000 |
|                  | 乳 用 種    | 110,000 | 110,000 |
|                  | 交 雑 種    | 216,000 | 216,000 |

### (3) 鶏卵の補てん基準価格及び安定基準価格

|         | 令和5年度   | 令和6年度   |
|---------|---------|---------|
| 補てん基準価格 | 209円/kg | 222円/kg |
| 安定基準価格  | 190円/kg | 202円/kg |

(企画管理班 佐藤 綾香)

## 令和6年度宮城県獣医師修学資金受給者募集

宮城県農政部家畜防疫対策室  
一般社団法人宮城県畜産協会

### 【修学資金の内容】

県内の産業動物獣医師又は家畜防疫員を志す学生に対し、共同負担者と農林水産省で半額ずつ負担し修学資金を給付します。

### 【受給者募集の内容】

| 共同負担者                   | 宮城県  | 宮城県農業共済組合  |
|-------------------------|--|--|
| 給付対象者                   | 獣医学を履修する課程に在学する5年生で、卒業後宮城県職員(農政部:家畜保健衛生所、畜産試験場等)に獣医師として勤務しようとする方   | 獣医学を履修する課程に在学する4年生以上の学生で、卒業後宮城県農業共済組合に獣医師として勤務しようとする方  |
| 募集人員                    | 1名   | 1名   |
| 給付限度額                   | 国公立大学生 10万円/月、私立大学生 18万円/月   |  |
| 給付期間                    | 大学5年生の6月～6年生の3月までの22ヶ月間  | 契約した年度の4月～卒業まで   |
| 提出書類                    | ①申請書 ②学長の推薦書 ③健康診断書 ④戸籍謄本 ⑤学業成績証明書 ⑥保護者等の収入を証明する書類<br>※①、②の様式は、(一社)宮城県畜産協会のホームページよりダウンロードできます。                                       |  |
| 提出期間                    | 令和6年4月1日(月)から7月19日(金)まで(当日消印有効)  | 令和6年9月30日(月)まで   |
| 選考日時・場所                 | 令和6年8月2日(金) 宮城県自治会館201会議室  | 日時は後日連絡。場所は本所予定(応相談)   |
| 選考方法                    | 書類審査、小論文及び面接   | 書類選考、面接  |
| 給付条件                    | 県職員採用試験に合格し、大学卒業、獣医師資格を取得し、宮城県職員(農政部、家畜保健衛生所、畜産試験場等)に獣医師として、一定期間(約3年)以上(※)勤務した場合、給付金全額の返還が免除されます。                                    | 大学卒業、獣医師資格取得後、宮城県農業共済組合に獣医師として、一定期間以上(※)勤務すること。  |
| 返還義務                    | 給付期間中に退学した場合など、給付条件から外れた場合、原則として返還義務が生じます。   |  |
| 採用・勤務条件等に関する問い合わせ先      | 宮城県農政部家畜防疫対策室衛生安全班<br>TEL:022-211-2854   | 宮城県農業共済組合 総務課<br>〒989-6321 大崎市三本木字大豆坂24-3<br>TEL:0229-87-8281<br>HP(URL):https://www.nosaimiyagi.or.jp |
| 修学資金に関する問い合わせ先・申請書書類提出先 | 一般社団法人宮城県畜産協会 総務課<br>〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺3-11-24 TEL:022-298-8471<br>HP(URL):http://miyagi.lin.gr.jp/vetshuugakusikin/index(vet).htm |  |

○ 希望者は先ず、お電話で内容をご確認ください。

○ 宮城県農政部家畜防疫対策室、宮城県農業共済組合以外に給付者を募集したい事業者は、畜産協会までご連絡ください。

※ 給付条件の一定期間とは 5万円<給付月額≤12万円 ならば給付期間の2分の3  
12万円<給付月額 ならば給付期間の3分の5 で計算した期間。

(宮城県農政部家畜防疫対策室衛生安全班 竹田 百合子)  
(一般社団法人宮城県畜産協会総務課 山崎 哲)

## 第31回「仙台牛」の集いが開催されました

宮城県農政部畜産課

令和6年2月8日に仙台牛銘柄推進協議会主催の第31回「仙台牛」の集いが江陽グランドホテルで開催されました。昨年までは、新型コロナウイルス感染症予防の観点から縮小して開催していましたが、今年は通常どおり開催し、約400名の生産者、食肉市場等の関係者、買参者が出席しました。

当日は、協議会会長の村井嘉浩知事がプレゼンターを務め、仙台牛普及に多大なる貢献をされた仙台牛優良指定店や生産優良農家等、16組22名が表彰されたほか、宮城県農業高等学校の生徒が和牛甲子園の結果報告をしました。

会場では、昨年11月に開催された、農林水産祭参加 第63回仙台牛枝肉共励会にて第1部チャンピオン賞を受賞した、株式会社川村ファーム産の仙台牛のステーキやしゃぶしゃぶが振舞われました。



(生産振興班 今田 彩音)

## 死亡牛のBSE検査対象と検査手数料が変わります

宮城県農政部家畜防疫対策室

国際獣疫事務局（WOAH）が世界的なBSE対策の基準見直しを行ったことを受けて、農林水産省は令和5年11月14日、牛海綿状脳症（BSE）に関する特定家畜伝染病防疫指針及び関係省令を一部改正しました。

このため、令和6年4月1日より、「月齢に関係なく、特定症状・起立不能・BSEを疑う症状のあった牛」について、BSE検査を実施します。なお、「96か月齢以上の死亡牛の検査は廃止」となります。

BSE検査が必要な牛は、獣医師が判断します。農家の皆様は、死亡牛の検案時に、死亡前の症状等、牛の生前情報を提供してください。（詳しくは県HP参照）

それに伴い、BSE検査手数料が4月1日から、1頭18,000円に変更になります。ただし、国の補助事業（牛疾病検査円滑化推進対策事業）を活用し、（一社）宮城県畜産協会に検査手数料の支払いを委任することで、BSE検査手数料の生産者負担は実質ありません。ただし、「耳標を装着していない牛」や「耳標の再発行申請をしていない牛」など、補助要件を満たしていない場合は、補助対象外のため18,000円の検査手数料が必要となりますので、ご注意ください。（補助に対する詳細は、（一社）宮城県畜産協会へお問い合わせください。）

（衛生安全班 竹田 百合子）

牛の飼養者・死亡牛関連業者の皆様へ

**令和6年4月1日から  
BSE検査対象が変わります**

ポイント

- 1 **96か月齢以上の一般的な死亡牛の検査が廃止**
- 2 **月齢に関係なく下記の牛が対象**
  - ① **BSEを疑う症状**のあった死亡牛
  - ② **起立不能等**であった死亡牛
- 3 ①②のうち、検査が必要となる牛を、**獣医師が判断**

お願い

- **牛飼養者は、死亡牛の獣医師による検案時、死亡前の症状等、牛の生前情報を提供してください。**
- **死亡牛運搬業者は、牛の飼養者から、BSE検査対象牛の死亡牛処理整理票を記入してもらってください。**

詳しくはこちら  
宮城県家畜防疫対策室ホームページ  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/boueki/bse.html>

**宮城県** 各不備な点がございましたら、最寄りの家畜保健衛生所までお問い合わせください。  
 大河原家畜保健衛生所 電話0224-53-3538 北部家畜保健衛生所 電話0229-91-0730  
 仙台家畜保健衛生所 電話022-257-0921 東部家畜保健衛生所 電話0220-22-2395

## 令和5年度経営者セミナー（肉用牛）及び中核畜産農家経営支援研修会開催報告

一般社団法人 宮城県畜産協会

令和6年2月27日、大崎市古川「大崎生涯学習センター（パレットおおさき）」において標記研修会を NOSAI宮城との共催で開催いたしました。新型コロナウイルス感染症のため約4年ぶりに開催し、肉用牛生産者及び関係機関等のご出席をいただきました。

講師に宮城県農業共済組合県北家畜診療センター 損防課 黒岩朋子先生をお迎えし、「新生子牛の疾病予防」と題してご講演を賜りました。

まとめとして、

- ・ 妊娠末期の母牛の管理をしっかりと行うことで丈夫な子牛が生まれやすくなる。
- ・ 出生後24時間以内の事故防止の重要性
- ・ 初乳給与のポイント
- ・ 哺乳子牛への水給与の重要性

について述べられました。今後もこのような研修会を企画してまいりますので、経営の一助となれば幸いです。



講師：黒岩 朋子 先生

（経営支援課 伊藤 利樹）

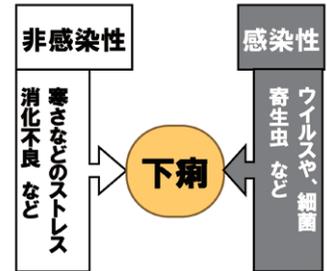
### 家畜の病気と向き合う ～子牛の下痢～

NOSAI宮城

日ごとに暖かさが感じられ、春の訪れを感じる季節となりました。しかし朝夕はまだまだ冷え込みますので、人も牛も体調管理には注意が必要です。今回は、子牛の下痢について特集します。

子牛の下痢の原因には、感染性と非感染性があり、その原因はさまざまです。一般的に、下痢が始まってすぐの子牛は元気なことが多いですが、発見が遅れたり生まれたばかりであったり、また、水のようなひどい下痢の場合には症状が急変することもあります。

子牛の下痢を発見したら・・・症状をよく観察し、危険度に応じた対処をしましょう！



#### 下痢をしてしまったら・・・ 脱水予防を!!!

**自由飲水**  
いつでも新鮮な水を飲める環境をつくりましょう。

**ミルクの多回数給与**  
1回に与える量を減らし回数を増やすことで、胃腸への負荷軽減に効果的です。

**経口電解質・経口補液剤**  
下痢の初期にミルクの代わりに給与すると、脱水を軽減することができます。

**予防対策**

- 妊娠母牛へのワクチン接種
- 初乳給与
- 十分な採食量
- 清潔で乾燥した牛床と敷料
- 保温対策
- 適切な温度(39℃～40℃)
- 適切な濃度、量

免疫 環境 哺乳

**下痢以外の主な症状**

- 元気消失
- 食欲不振
- 眼球陥没
- 起立不能

### 価格安定対策事業の発動状況について

一般社団法人宮城県畜産協会

#### ◎肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）の交付金単価

| 販売月          | 肉専用種（宮城県）    | 交雑種（全国）     | 乳用種（全国）    |
|--------------|--------------|-------------|------------|
| 令和5年10月（概算払） | (129,959.3円) | (44,598.8円) | —          |
| 精算払          | 136,530.9円   | 51,198.3円   | —          |
| 11月（概算払）     | (54,046.1円)  | (9,810.2円)  | —          |
| 精算払          | 60,617.7円    | 16,210.8円   | —          |
| 12月 精算払      | 32,505.3円    | —           | 6,732.9円   |
| 令和6年1月（概算払）  | (44,759.0円)  | —           | (9,112.7円) |

#### ◎肉用子牛生産者補給金（子牛補給金）の交付金単価 令和5年度第3四半期

|       | 黒毛和種    | 褐毛和種 | その他の肉専用種 | 乳用種 | 交雑種 |
|-------|---------|------|----------|-----|-----|
| 補給金単価 | 34,400円 | —    | —        | —   | —   |

#### ◎和子牛生産者臨時経営支援事業の交付金単価 令和5年度第3四半期

|       | 黒毛和種（東北ブロック） | 褐毛和種（全国） | その他の肉専用種（全国） |            |
|-------|--------------|----------|--------------|------------|
|       |              |          | 令和5年1～3月分    | 令和5年4～12月分 |
| 交付金単価 | 33,000円      | —        | 22,500円      | 18,700円    |

※子牛補給金の登録牛かつ令和5年10月から12月に販売した子牛が対象（自家保留牛は対象外）

※その他の肉専用種は、1～12月分をまとめた発表になるため。

#### ◎肉豚経営安定交付金（豚マルキン）の交付金単価 令和5年度第3四半期 交付なし

## 〈衛生便り〉

## 鳥インフルエンザ等の発生に備えた防疫演習を開催しました

宮城県東部地方振興事務所畜産振興部

鳥インフルエンザや豚熱等の特定家畜伝染病の発生に備え、関係機関との役割分担の確認と連携強化のため、10月5日(木)に石巻合同庁舎にて防疫演習を実施しました。演習では、机上演習と初動対応の訓練を行い、机上演習では管内養鶏場での発生を想定し異状鶏の通報から対策会議の開催、防疫作業の開始まで、発生時の実際の流れを意識しながら関係機関との情報伝達訓練を実施しました。

初動対応訓練では、石巻合同庁舎大会議室に支援センターを設置、屋外には農場テントを設営しました。その後、支援センターでの従事者の受付から防護服の着脱とそのサポート、従事後の体調調査まで、それぞれの役割分担や初動対応における準備・手順などを一つ一つ確認しました。演習により参加者は、発生時の円滑な作業や従事者とサポート班の連携について認識を深めることが出来ました。

今回の演習を特定家畜伝染病発生時におけるまん延防止のための体制強化に活かしてまいります。

また、家畜伝染病の侵入防止を図るには、飼養衛生管理基準の遵守徹底に努めることが重要ですので、生産者の皆様には管理状況の確認と対応強化をお願いします。



支援センター(従事者の受付・体調チェック)



農場前テント(防疫作業に従事後の全身消毒)

(畜産振興班 熊谷 弘明)

## 〈農業大学校生の抱負〉

## 辿り着く先～輝く未来

宮城県農業大学校 畜産学部 2学年 由利 駿



私は宮城県農業大学校畜産学部に在籍する由利駿です。私の家では、主食用米16ha、飼料米4ha、そして大豆を14ha生産しています。また、繁殖牛を8頭飼育し、肉用牛の繁殖経営も行っています。幼少の頃から、田植えや稲刈り、牛の飼養管理の手伝いをしてきました。特に牛との触れ合いは私にとって幸せな時間でした。自然と調和し、生き物の成長を間近で見るとは、やりがいと満ちた農業の魅力です。これらの経験から将来は農業で多くの人を笑顔にしたいとの思いで就農を決意しました。

就農に向けて、必要な知識と技術を身に着けるため、宮城県農業大学校に進学しました。1学年では登米市の和牛一貫経営の牧場で約1か月間の先進農業体験学習を行い、牛の飼養管理や衛生対策、水田に関する知識を得る事ができました。また、我が家で生まれた牛で共進会に出品するなど、充実した一年を過ごせました。これからは、より多くの知識を得ると同時に、家畜人工授精師と削蹄師の資格取得を目指し、日々精進していきたいと考えています。

将来、私は消費者のために考え、農産物を生産できる経営者になりたいと思っています。「美味しい!元気が出た!」という感動を消費者に提供するため、日々試行錯誤し、よりおいしい農産物を届けたいです。また、私には「和牛全共で最前列に牛を立たせたい」という夢があります。その夢の実現のため、毎年積極的に共進会に挑戦し、明らかになった課題とその解決法を見つけ、良い牛を作り上げられるように日々努力していきます。

## 〈畜試便り〉

## 令和5年度第2回研究集会 開催報告

宮城県畜産試験場

令和6年3月1日、宮城県養豚研究会（事務局：宮城県畜産試験場）主催による令和5年度第2回研究集会をグランド平成（大崎市古川）にて開催しました。会場は40名、オンラインは10名の参加があり、盛会裡に終了いたしました。

今回の研究集会では、抗生物質の代替資材として注目されているイムノバイオティクス（粘膜免疫の調節を介して宿主に有益な影響をもたらす微生物群）のうち、乳酸菌に着目し、養豚における有用性と給与の効果について理解を深めることを目的として東北大学大学院農学研究科の北澤春樹先生、宮城大学食産業学群生物生産学類の須田義人先生よりご講演いただきました。



北澤先生からは、豚におけるイムノバイオティクスの有用性についてご紹介いただきました。北澤先生の研究室では、ブタ腸管上皮細胞を用いた免疫評価系を構築し、これまでに数百の菌株から有用な微生物のスクリーニングを進めてきた結果、有用な効果を発揮する乳酸菌株が特定されたとのことでした。さらに、乳酸菌をワカメの茎とともに給与すると、乳酸菌が胃酸や胆汁酸から保護されることが確認されました。ワカメの生産量は宮城県が全国の4割以上を占めることから、未利用資源であるワカメ廃棄部を活用した宮城県発のイムノバイオティクス研究を宮城大学と共同で実施しているとのことでした。将来的には、抗菌剤に依存しない豚の生産技術を介したヒトの健康生活戦略の実現を目指して、今後も議論を進めていきたいと意欲を示されていました。

須田先生からは、生産現場におけるイムノバイオティクス発酵飼料の給与事例についてご紹介いただきました。試験では、乳酸菌株を用いて発酵させた豆乳絞り粕（発酵オカラ）を給与し、健康性及び産肉性への効果を検証しており、健康性については、発酵オカラの給与により疾病が確認されないか軽度であり、増体の向上、下痢症状の抑制、腸内環境の向上が確認されたとのことでした。産肉性については、増体の向上によりロース芯断面積が拡大し、上物率も向上したことから、高品質な豚肉生産が期待できるとのお話でした。また、別の試験では、発酵オカラの給与により豚肉がやわらかくなり、うま味に影響する核酸関連物質が増加することが認められ、その後の食味試験においては発酵オカラ給与区が非給与区に比較して好ましい評価が得られたことから、食味に優れた豚肉の生産が期待されると述べられました。

総合討論では、イムノバイオティクス発酵飼料を用いる場合の費用対効果について質問があり、須田先生からは、高効率で大量に生産するためにはさらなる研究開発が必要となるものの、利活用推進による流通量の増大や未利用資源の有効活用により、コスト低減が可能との回答をいただきました。また、想定されるイムノバイオティクス乳酸菌の給与方法についての質問では、北澤先生より、今後も研究が必要であり、効果を発揮しやすい給与時期を明らかにすることで、継続的な給与ではなく一時的な給与で効果を出せるような方法を確立したいとの回答をいただきました。

なお、次回は令和6年7月の開催を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

（種豚家きん部 庄司 宙希）

〈人の動き〉

宮城県

退職 (令和6年3月31日付) 農政部技監兼副部長 (技術担当)
農政部副部長 (技術担当)
仙台地方振興事務所副所長 (技術担当)
畜産試験場 畜産試験場

金須 豊洋
齋藤 裕
曾根 文浩
松尾 賢吾
浅野 貴史

令和6年4月1日付

Table with 3 columns: 新 (New), 旧 (Old), 氏名 (Name). Lists personnel changes across various departments like 農政部 (Agriculture Department), 畜産課 (Livestock Section), and 畜産試験場 (Livestock Experiment Station).

宮城県農業共済組合 (NOSAI宮城)

令和6年4月1日付

Table with 3 columns: 新 (New), 旧 (Old), 氏名 (Name). Lists personnel changes for various departments like 本所第二事業部次長, 本所総務部次長, etc.

※家畜診療研修所は、中央家畜診療センター大衡支所としても業務を運営しています。

公益社団法人 みやぎ農業振興公社

退職 (令和6年3月31日付) 畜産振興部白石牧場坪沼農場技師

鈴木 若菜

令和6年4月1日付

Table with 3 columns: 新 (New), 旧 (Old), 氏名 (Name). Lists personnel changes for various roles like 参与 (畜産振興事業担当), 参与 (農場事業担当), etc.

※令和6年4月1日より畜産振興部→畜産・農村振興部に組織変更

一般社団法人 宮城県畜産協会

定年退職 (令和6年3月31日付) 経営支援課長
退職 (令和6年3月31日付) 家畜衛生課技術主査
家畜衛生課技師

石川 正志
早坂 翔太
河村 達彦

令和6年4月1日付

Table with 3 columns: 新 (New), 旧 (Old), 氏名 (Name). Lists personnel changes for roles like 経営支援課長, 経営支援課主任主査, etc.